



藤枝市郷土博物館 小展示 ひつじの郷土玩具



平成27年は乙未年。いわゆる「ひつじ年」です。人と羊のつながりは古く、大陸では数千年前から狩猟対象として、また家畜として身近な存在でした。日本では、古代以降何回か大陸から渡ってきたことが記録にみえますが、本格的に家畜化されたのは明治時代に入ってからでした。干支としての「未」は定着していましたが、実物の「羊」は身近にはおらず、絵などでしか見るこのできない生き物だったとみられます。

そのためか、十二支の動物の中で、羊の郷土玩具は製作された例がやや少ないようですが、その愛くるしい体つきは人の興味をつかんでやみません。

新年の幕開けにふさわしい、おめでたい郷土玩具の世界をお楽しみください。

ふわふわ、もふもふ、
かわいいヒツジの
魅力に迫ります。

名古屋土人形



相良土人形



講演会

「もっとヒツジを知りたい！」

- 【とき】 2月8日(日) 午後2時～3時30分
- 【ところ】 文学館 講座学習室
- 【定員】 50名(申込順)
- 【講師】 佐々倉裕美さん
(『ひつじがすき』『ひつじにあいたい』著者)
- 【料金】 大人200円(入館料として)中学生以下無料
- 【申込】 電話・FAX・Eメールで郷土博物館へ



人形劇「おこんじょうり」

厚生労働省 社会保障審議会 推薦
児童福祉文化財

年をとって霊力の衰えたイタコのばばさまは、一人ぼっちで寝込んでおった。そこへ、腹を減らした子ギツネが忍び込んだ。ばばさまは、キツネにありったけの食い物を食わせてやった。すると……キツネは不思議な浄瑠璃をうなり始めたのであった。



ばばさまとギツネが
織り成す
不思議な物語です。

- 原作…さねとうあきら
- 演出…丹下 進
- 音楽…岩瀬よしのり
- 人形…安島みどり

- 【とき】 1月11日(日) 午後2時～3時
- 【ところ】 文学館 講座学習室
- 【対象】 大人及びおむね7歳以上の方
- 【定員】 60名(申込順)
- 【出演】 人形劇じゅごん
- 【申込】 電話・FAX・Eメールにて郷土博物館まで
- 【料金】 大人300円、中学生以下100円
(博物館・文学館の展示もご覧いただけます)

お正月ワークショップ

江戸のおもちゃ“ずぼんぼ”を作って遊ぼう!

伝統おもちゃを作って遊ぼう!うちであおぐとフワフワ宙に舞うよ。

- 【とき】 1月17日(土) 午前10時～正午・午後1時～3時
- 【内容】 羊・虎・獅子の“ずぼんぼ”づくり(所要約1時間)
- 【会場】 博物館 講座視聴覚室
- 【定員】 各回25名
- 【指導】 郷土玩具愛好家の会
「日本雪だるまの会」
- 【料金】 1個300円
- 【申込】 不要
直接会場へお越しください



干支の土人形を作ろう!

かわいらしい、干支の土人形の絵付けをしよう。

- 【とき】 2月3日(火)までの博物館開館日 午前10時～午後4時
- 【内容】 干支の土人形づくり
(所要約30分～)
- 【会場】 博物館 体験学習室
- 【定員】 なし(混雑時はお待ちいただきます)
- 【料金】 100円～
- 【申込】 不要
直接会場へお越しください



未(羊)の干支文字を書いてみよう!

新年の干支、「羊」の文字を楽しく書いてみよう。

- 【とき】 1月25日(日) 午前10時～正午・午後1時～3時
- 【内容】 未の象形文字のデザイン(所要約30分)
- 【会場】 博物館 講座視聴覚室
- 【定員】 30名
- 【指導】 琴風会 宮村 弦さん
榛葉羽翔さん 他
- 【料金】 無料
- 【申込】 不要
直接会場へお越しください



郷土博物館 新春イベントのご案内

藤枝市郷土博物館・文学館

〒426-0014 静岡県藤枝市若王子500番地(蓮華寺池公園内)
■TEL 054-645-1100 ■FAX 054-644-8514
■Eメール muse@city.fujieda.shizuoka.jp